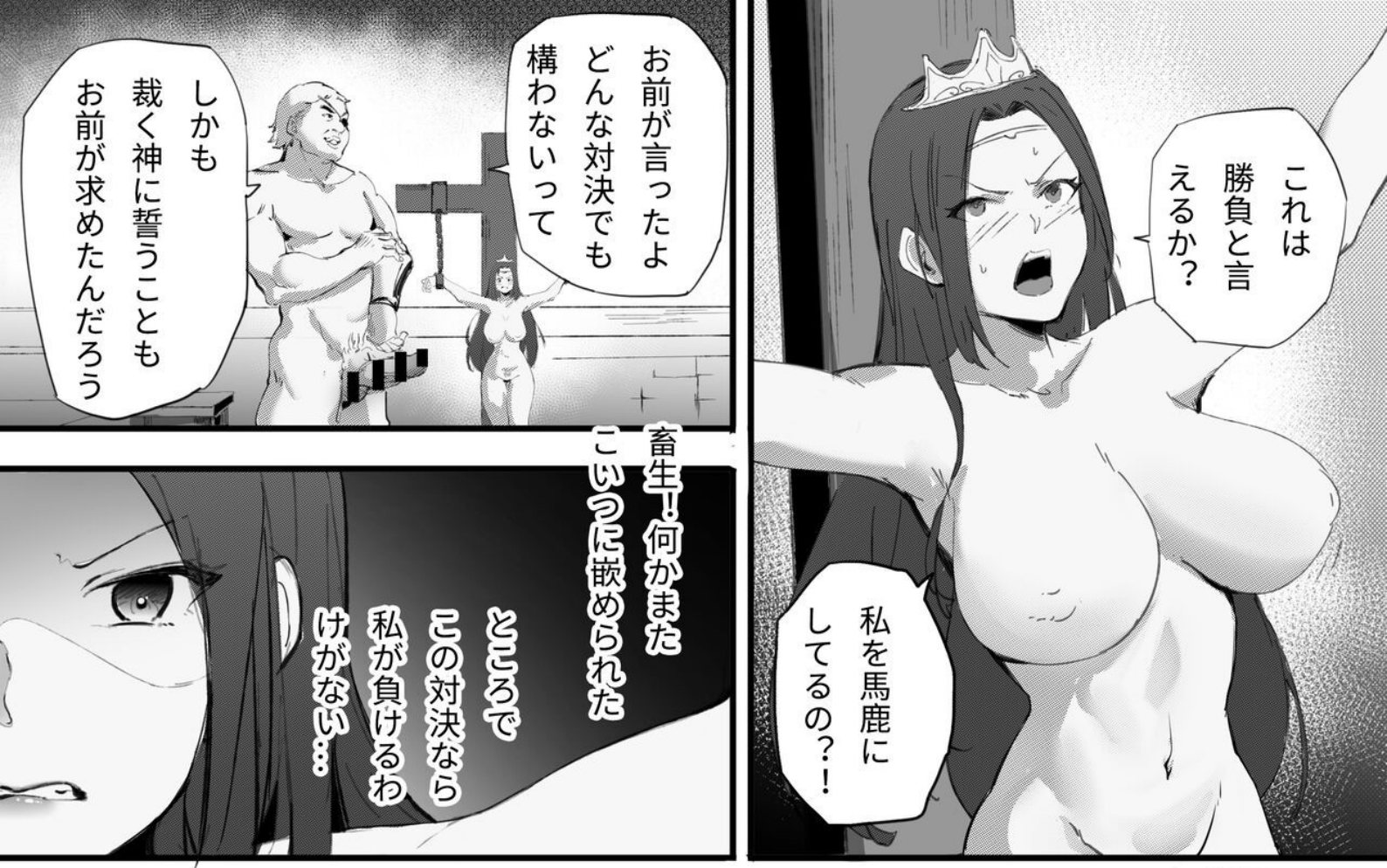

罠に嵌められた
エンプレス
本文29p


神聖歴108年
十年ぶりに姿を現した反乱軍は再びに盛り返してきた
王妃様！
帝国軍が次々と敗退して反乱軍がもはや王都を包囲するように囲い始めた…
女武神様！
女武神様必勝！
やもえずかつて帝国の女武神だった王妃様は再び戦場に赴いた。

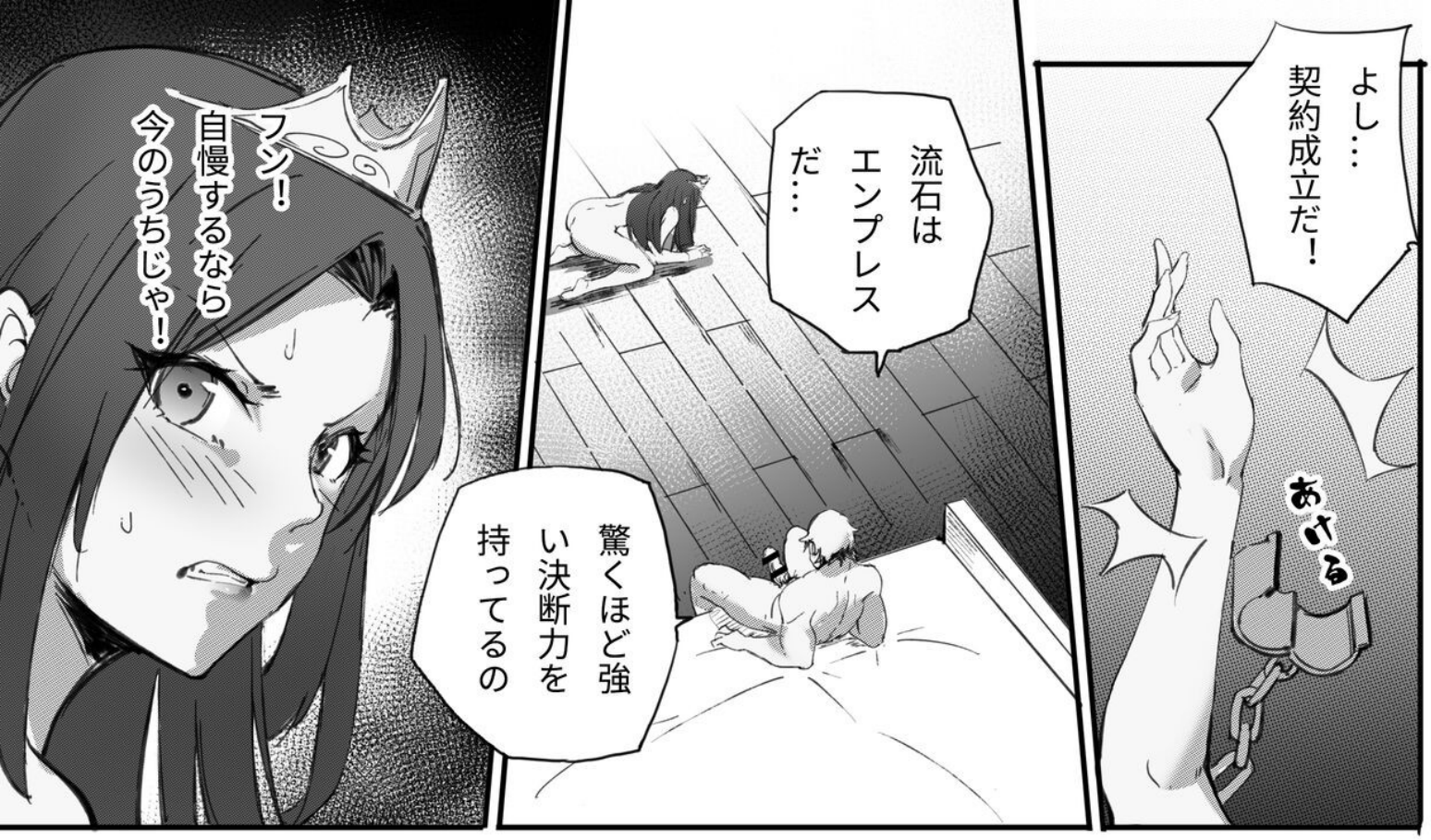

元帥様、
ご予想通りに
あのエンプレス
はやっぱり直々に
出陣しました！
ドッ
しかも、この頃もう既に
我が軍の大将を三名
も討ち取りました…
構わん…
あれは全部彼女に
送り出した餌食だ
俺の命令を伝えよう
全軍が魔域森の
北方面へ下がれ
承知！
エンプレスクレア…
今度こそお前を
逃せないぞ！


畜生！まんまとやられた！
卑怯な手段をばっかり使いやがる悪党め…
気骨があるなら私と正々堂々と勝負しよう！
いいよ
えっ？本当か？
本当だしかもお前が勝ったら逃がしてやるよ
ただし、この勝負の内容は俺が決める！
…わかった何でもいいわ！
ただし、必ず裁く神と契約を交わす！


裁く神か…
本気か？
勿論！
さもなければ私が勝った場合アナタが約束を破ったらどうするの？
お前が負けた場合の罰をまだ教えてねぇぞ…
負けったら何でも好きにさせるわ！
正々堂々と勝負するなら私が負けるわけがない！
…よし
裁く神の名義をもって…
俺、ルックがここでエンプレスクレアにセックスの勝負を挑む！
きらきら
先に絶頂に三回達した人は無条件で相手の奴隷となる！
ちょっと…


これは勝負と言えるか？
私を馬鹿にしてるの？！
お前が言ったよどんな対決でも構わないって
しかも裁く神に誓うこともお前が求めたんだろう
畜生！何かまたこいつに嵌められた
ところでこの対決なら私が負けるわけがない…


どうだ…決めたか
なぜなら武神の血筋を持ってる私には性欲を全く感じないから…
決めた…受けて立つ！


よし…
契約成立だ！
あさる
流石は
エンプレス
だ…
驚くほど強
い決断力を
持ってるの
フン！
自慢するなら
今のうちじゃ！


まず口で
やるか？
悪くない
嫌らしいことを
ばっかり考えてる
馬鹿者め…
なめる

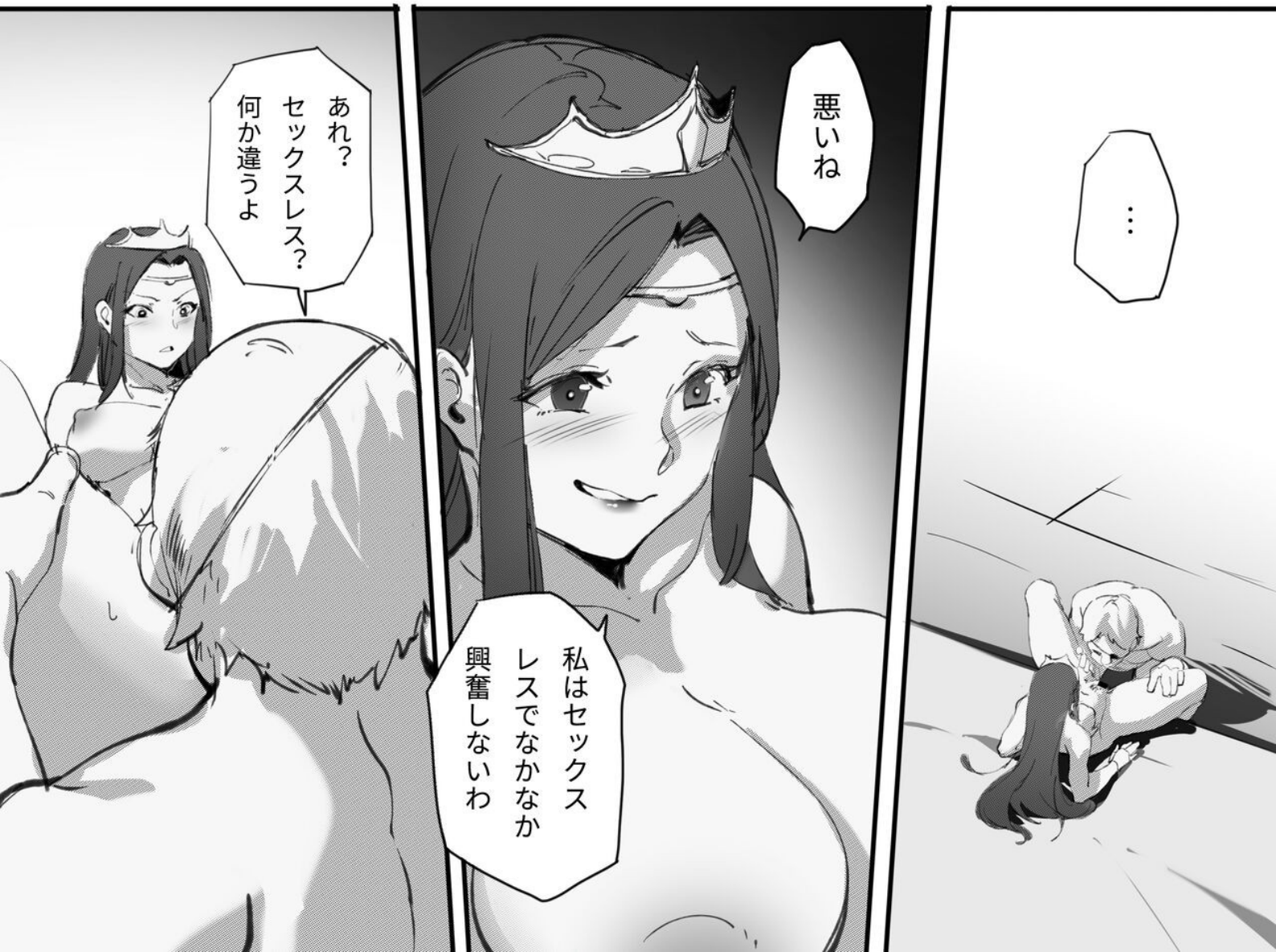

早く出せ…
そして私の
奴隷になれ！


悪くない目付きだ…
でもこの程度のフェラでは
俺を楽しませられないぞ！
ううん！
深い！
肉棒が急に
大きくなった！


更に激しく！
おおお…
お前の舌先を
俺の尿道口に
捻じ込むか！
そうだ…
これだ！
なめる
ちゃ
ちゃ
ペロペロ
早く出せ！
ザーメン出せ！
早く出せ！


うっん！
おおお…出すぞ！
お前は口の中に出すぞ！
ビュッ
はっ…はっ…
ふぅ
よかった…
一回出させた！
三分の一
成功したの！


待ちなさいよ！
何を勝手にし
やがって！
なにって…
勿論マンコ
が濡れてるか
を検査してるよ
挿入の準備だ


…
悪いね
私はセックス
レスでなかなか
興奮しないわ
あれ？
セックスレス？
何か違うよ


ここは随分と
濡れてるじゃないか？
馬鹿な？！
私のマンコ
が濡れてる？
そんなわけが…
ちょっ、
ちょっと！
入れないでぇ…


あぁあぁあぁ
あぁーー
ズッ
この豚野郎！
入れないでと言ってるのに…


狭いね…
お前のマンコの触感はバージンと変わらないね
ばっ、バージンなわけがない
私は陛下と結婚して10年も経ったわよ、それも知らないの？
勿論知ってるよ王妃様…
おぅー俺はいま王妃様のマンコを犯してる気持ちいい…！
ずぼずぼ
あの皇帝もこのようにお前のマンコを犯したか？
うん？
この俺のように力いっぱいでお前を犯したか？


ああ…
肉棒が膣肉に引っ掛かってる
ちゅ


あれっ？
キスってこんな感じなの
陛下とキスする時に
一回もなかった体験だ…
体が熱い…
このままじゃ駄目
こいつを止めなきゃ…
あああああ
ああああ


イクっ…
あああ！！
たぷっ
はっ…はっ…
これでお前も
絶頂に一回達したな
とりあえず1対1
同点に追いついたよ


さっきのが絶頂か？
魂が空に飛んだような感じだ
まだ休ませないぞクレア…
俺は勝ちに乗じて追撃するところだよ！
そんなっ？


だめだ！だめだ！
このまま続けると、
私は死んじゃわよ！
やめて！
もうやめて
ください！
イク！
イク！
私はまたこ
の憎い男に潮吹
きまで犯された…


何でこんなことに
私は武神の血筋を
継ぐ者なのに…
陛下とやる時に
何の感覚も
なかったのに…
陛下以外の人に
ドキドキしたこ
とがないのに…
何故よりによって
この豚野郎に…
ビュン
おおお…
俺もイったよ！


スコアは
2対2となった！
そうだ
決勝戦の前に
お前に一つ教
えておこう
武神の血筋が
性欲を感じないことは
俺がとっくに知ってたよ
だから、裁く神と
契約を交わす時に
俺はこっそりと
一条を入れたんだ
公平を期すために
今回のセックス勝負
においてクレアに
女性器を付けようと…
そしてもし
俺が勝った場合…
その女性器は
永遠に残す
どうだ…
決めたか
決めた…
受けて立つ！


こっ、
この豚野郎
またお前に
騙された！！
騙されたのか？
そう考えなくても
良いじゃないか
…
今のお前の
この体を見よう…
今回をきっかけにして
今までにない快楽を
覚えたんじゃないか？
俺のメス犬になれよ
これから毎日に
このようにお前
を満足させる！


駄目だ！
今度こそ
お前を先に行
かせるわよ！
こいつに振り
回され続けて
たまるものか
じゅぷ


さっさと降伏しなさい！
お前が先に出したら勝つのが私
ぬぽ
民衆が盛大な儀式で私を迎える
ちゅ


陛下が私に褒賞を与える
私は再びに
帝国の誇りとなる
セックス何ぞ…
何でもないわ
全てが終わった後
全部忘れるから
忘れよ
パパパ
忘れよ


ああ、ダメだ！
俺は出す…
出せ！
勝った！
出しなさい！
負けた！
嫌だ…
パパパ
出した…！エンプレスのマンコに出しちゃった！
うう…
エンプレス様の奴隷になる…


これで全てが終わった
危なかった…私だって限界まできてたわ
冗談だよ！俺はまた出していいねぇぜ！
ずぼっ
にゃにゃ


まさか！
私はまた騙された?!
にゃぽっ
ぬぷ


ごめん…
みんな…


こいつは実に…
ずるい
はっ…はっ…


ごめん
陛下…
帝国の責任も…
エンプレスの尊厳…
続けられ
なくなった…


だっ
ぴっ
イク…！
私はこの悪党の
専属メス犬になるから！


現れる
クレア…
お前はもう
俺のもんだ
ご主人様…♥